

東北歯科技工専門学校評価委員会会議報告書

場所 東北歯科技工専門学校

出席者 委員長 渡邊 奈美

委員 鈴木 宏明 (日本平歯科 院長)

笠原 紳 (薬師堂歯科 院長)

佐藤 誠 (宮城県歯科技工士会 政連会長)

熊谷 美恵子 (宮城県歯科技工士会 副会長)

大久田 秀逸 (宮城県歯科技工士会 専務)

事務局 菅野 恭助

小松 勝

八巻 賢一

神永 聡

1 令和元年度職業実践専門課程の実施報告について

学校の運営は昨年度同様、基本方針にしたがって進行しております。

2 令和元年度シラバスについて

今年度より新たなコアカリキュラムに基づいて単位制へ移行しております。大きく3つの分野(基礎・専門基礎・専門)から編成され、昨年度までのカリキュラムに比べるとコミュニケーション学や情報リテラシーといった基礎分野の充実が図られています。実習としましては自費診療に関わる実習は必修ではなくなり、皆保険に関わる技工物の製作のみが必修となっています。本校では、コアカリキュラムに沿った授業を基本とし、自費診療に関わる実習はガイダンスとして企業連携での授業で積極的に取り入れ、より高難度の技術に興味を持ってもらえるようにしています。

3 企業等との連携授業について

歯の解剖学	：青山 誠 先生 (株式会社青山デンタルラボ)	講義および実習
矯正歯科技工学	：草薙 恵介 先生 (くさなぎオーソテクニカル)	小児・矯正実習
小児歯科技工学	：向山 雅彦 先生 (歯科ニュージャパン)	小児・矯正講義および実習

上記に加え

6月11,13,20,25,27日

木田 勝政 先生 (株式会社Kコンシェルジュ)
面接への心構えおよび、個別面接練習

2 学年

6月20日

富沢歯科医院見学
技工施設の見学および機材の説明

2 学年

9月6日

デジタルプロセス株式会社
スキャナを用いた石膏彫刻の計測と模型との比較

2 学年

9月25日

油谷 準一郎(株式会社ジーシー)
ステインを用いたCAD/CAM冠の色調再現

2 学年

10月18日	ナカニシ工場見学 マイクロモーターの製作工程見学及びメンテナンス方法を学ぶ	2学年
12月	今野 智之 先生 (株式会社 松風) 陶材金属焼付冠実習	2学年
12月上旬	講師未定 (株式会社 GC) ブラッシングセミナー	1学年
2月中旬	倉林 大作 (株式会社サクセスアンリミテッド) 『仕事の意義や目的モチベーションを上げる方法』	1学年

デジタルプロセスを招いて行った実習では、ゲーム感覚で実習を行う事ができ、学生もとても積極的に授業に取り組んでいた。

4 高等教育修学支援制度について

6月に申請をし9月に認可を受けました。宮城県では49校が認可を受けております。全国の技工士学校では49校中33校が認可を受けたようです。認可を受けると色々と家庭の収入の状況などで条件はありますが、学生が希望すれば国の入学金・授業料減免制度を受ける事ができるようになります。

5 今後の開催について

次年度は10月頃に開催をしたいと思っています。

6 その他

- ・自己評価の項目を10項目から11項目に増やす予定で準備を進めています。
- ・成績不振による留年者・退学者を出さないように成績の向上ができるようなカリキュラム作成および運用ができるようにしていく。